

様式 1-1

産婦人科専門研修プログラム研修目標達成度評価報告用紙（1-1）
(基幹施設で研修中に提出の場合に使用)

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

プログラム統括責任者氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が 5 段階評価を記入して下さい。評価者は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度プログラム 統括責任者評価	評価者の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
患者に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者の多様性を理解でき、インフォームドコンセントの重要性について理解できる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
家族の要望に配慮できる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者・家族との信頼関係を築くことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療チーム全員に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療安全と円滑な標準医療遂行を考慮した他の医師・看護師・助産師等との良好なコミュニケーションをはかることが出来る。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立して行動し、周囲から信頼される	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
専門医共通必修講習獲得単位(3年間で医療倫理、医療安全、感染対策それぞれ最低1単位必要)	5. 4 単位以上獲得 4. 3 単位獲得 3. 2 単位獲得 2. 1 単位獲得 1. 0 単位	医療倫理（受講・未受講） 医療安全（受講・未受講） 感染対策（受講・未受講） を確認した。

必修講習を含む共通講習（必修とあわせ計 5 単位以上必要）	5. 10 単位以上獲得 4. 5 単位獲得 3. 3 単位獲得 2. 2 単位獲得 1. 1 単位以下	<input type="checkbox"/> 獲得単位数を確認した <input type="checkbox"/> 獲得単位数が確認できなかった
-------------------------------	--	--

産婦人科専門研修プログラム研修目標達成度評価報告用紙（1-2）
（連携施設で研修中に提出の場合に使用）

専攻医氏名_____ 専門研修_____ 年目 報告表作成日_____

研修実施施設_____ 研修期間_____

プログラム連携施設担当者（施設責任者）氏名（自著）_____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。評価者は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 施設責任者評価	評価者の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
患者に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者の多様性を理解でき、インフォームド consent の重要性について理解できる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
家族の要望に配慮できる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者・家族との信頼関係を築くことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療チーム全員に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療安全と円滑な標準医療遂行を考慮した他の医師・看護師・助産師等との良好なコミュニケーションをはかることが出来る。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立して行動し、周囲から信頼される	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
専門医共通必修講習獲得単位(3年間で医療倫理、医療安全、感染対策それぞれ最低1単位必要)	5. 4 単位以上獲得 4. 3 単位獲得 3. 2 単位獲得 2. 1 単位獲得 1. 0 単位	医療倫理（受講・未受講） 医療安全（受講・未受講） 感染対策（受講・未受講） を確認した。
必修講習を含む共通講習（必修とあわせ計5単位）	5. 10 単位以上獲得	<input type="checkbox"/> 獲得単位数を確認した

以上必要)	4. 5 単位獲得 3. 3 単位獲得 2. 2 単位獲得 1. 1 単位以下	<input type="checkbox"/> 獲得単位数が確認できなかった
-------	--	---

専攻医氏名_____ 専門研修_____ 年目

研修実施施設_____ 研修期間_____

メディカルスタッフ氏名（自著）_____ 職種_____ 報告表作成日_____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。評価者は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 メディカル スタッフ評価	評価者の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
患者に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者の多様性を理解でき、インフォームドコンセントの重要性について理解できる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
家族の要望に配慮できる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者・家族との信頼関係を築くことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療チーム全員に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療安全と円滑な標準医療遂行を考慮した他の医師・看護師・助産師等との良好なコミュニケーションをはかることが出来る。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立して行動し、周囲から信頼される	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。評価者は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 指導医評価	評価者の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
患者に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者の多様性を理解でき、インフォームドコンセントの重要性について理解できる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
家族の要望に配慮できる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
患者・家族との信頼関係を築くことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療チーム全員に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医療安全と円滑な標準医療遂行を考慮した他の医師・看護師・助産師等との良好なコミュニケーションをはかることが出来る。	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立して行動し、周囲から信頼される	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

専攻医氏名 _____ (自著) 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	本人のコメント
患者に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
患者の多様性を理解でき、インフォームドコンセントの重要性について理解できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
家族の要望に配慮できる	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
患者・家族との信頼関係を築くことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
医療チーム全員に対して適切な尊敬を示すことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
医療安全と円滑な標準医療遂行を考慮した他の医師・看護師・助産師等との良好なコミュニケーションをはかることが出来る。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
誤りを認め、他者の助言を受け入れることができる	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
医師のプロフェッショナリズムとして、責任を持って自立して行動し、周囲から信頼される	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	
専門医共通必修講習獲得単位(3年間で医療倫理、医療安全、感染対策それぞれ最低1単位必要)	5. 4 単位以上獲得 4. 3 単位獲得 3. 2 単位獲得 2. 1 単位獲得 1. 0 単位	医療倫理（受講・未受講） 医療安全（受講・未受講） 感染対策（受講・未受講）
必修講習を含む共通講習(必修とあわせ計5単位)	5. 10 単位以上獲得	

以上必要)	4. 5 単位獲得 3. 3 単位獲得 2. 2 単位獲得 1. 1 単位以下	
-------	--	--

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	達成度 指導者評価	指導医の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
産婦人科学および医療の進歩に対応できるよう不斷に自己学習・自己研鑽することができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
Evidence based medicine (EBM) を理解し、関連領域の診療ガイドライン等を参照して医療を行える。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
学会に参加し研究発表する。	5. 2回以上発表 4. 1回発表 3. 発表予定決定 2. 題材のみ決定 1. 題材も未決定	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
学会誌等に論文発表する。	5. 掲載済み/掲載決 4. 投稿中、 3. 執筆中、 2. 題材決定済み、 1. 題材も未決定	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
基礎・臨床的問題点解決を図るために、研究に参加する。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
本邦の医学研究に関する倫理指針を理解し、研究実施の際にそれらを利用できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
「産婦人科領域講習」あるいは「学術業績・診療以外の活動実績」での単位獲得数	5. 40単位獲得 4. 30単位獲得 3. 20単位獲得 2. 10単位獲得 1. 10単位未満	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	達成度 指導者評価	指導医の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
女性性機能の生理で重要な、視床下部—下垂体—卵巣系のホルモンの種類、それぞれの作用・分泌調節機構、および子宮内膜の周期的变化について理解し、説明できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
副腎・甲状腺ホルモンの生殖における意義を理解し説明できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
月経異常をきたす疾患について理解し、分類・診断でき、治療できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
女性不妊症について検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
男性不妊症について検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
その他の原因による不妊症検査・診断を行うことができ、治療法を説明できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
高次で専門的な生殖補助医療技術について、倫理的側面やガイドラインを含めて説明し、紹介できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
家族歴、月経歴、既往歴の聴取をし結果に基づいて診療をすることができる	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
基礎体温表を理解し、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
血中ホルモン値測定を行い、結果に基づいて診療をすることができる	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

超音波検査による卵胞発育モニタリング、排卵の判定を行い、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮卵管造影検査、卵管通気・通水検査をし、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
精液検査を行い、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
頸管粘液検査、性交後試験（Huhner 試験）を行い、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮の形態異常の診断：経腔超音波検査、子宮卵管造影を行い、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
Kaufmann 療法；Holmstrom 療法を実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
高プロラクチン血症治療、乳汁分泌抑制法を実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
月経随伴症状の治療を実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
月経前症候群の治療を実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
AIH の適応を理解し、を実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
排卵誘発：クロミフェン・ゴナドトロピン療法の適応を理解し、卵巣過剰刺激症候群、多胎妊娠への対策を考慮した上で実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
生殖外科（腹腔鏡検査、腹腔鏡下手術、子宮鏡下手術）の助手を務めることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
不妊症治療チーム一員として不妊症の原因検索（問診、基礎体温表判定、内分泌検査オーダー、子宮卵管造影、子宮鏡等）、あるいは治療（排卵誘発剤の処方、子宮形成術、卵巣ドリリング等）に携わった（担当医、あるいは助手として）経験症例 5 例以上	5. 5 例以上 4. 4 例 3. 2-3 例 2. 1 例 1. 未経験	□自己評価確認 □自己評価確認不能	

生殖補助医療における採卵または胚移植に術者・助手として携わるか、あるいは見学者として参加した症例 5 例以上	5. 5 例以上 4. 4 例 3. 2-3 例 2. 1 例 1. 未経験	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
--	--	--	--

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	達成度 指導者評価	指導医の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
妊娠の診断ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
妊娠週数の診断ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
妊娠に伴う母体の変化の評価と処置ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
胎児の発育、成熟の評価ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
正常分娩の管理ができる	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
正常新生児を日本版 NRP[新生児蘇生法]NCPR に基づいて管理することができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
切迫流産、流産のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
頸管縫縮術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
異所性妊娠（子宮外妊娠）のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

切迫早産・早産のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
常位胎盤早期剥離のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
前置胎盤、低置胎盤のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
多胎妊娠のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
妊娠高血圧症候群のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
胎児機能不全のプライマリケア、管理ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
胎児発育不全(FGR)	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
異常新生児のプライマリケアを行うことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
異常新生児のリスクの評価を自ら行うことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
異常新生児の必要な治療・措置を講じることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
妊婦、産婦、褥婦および新生児における薬物療法の基本、薬効、副作用、禁忌薬を理解したうえで薬物療法を行うことができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
妊婦、産婦、褥婦および新生児における薬物療法の薬剤の適応を理解し、適切に処方できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

妊婦の感染症の特殊性、母体・胎内感染の胎児への影響を理解できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮内容除去術の適応と要約を理解し、自ら実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
帝王切開術の適応と要約を理解し、助手をつとめ、また自ら実施できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
産科麻酔の種類、適応ならびに要約を理解できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
母性の保護、育成に努め、胎児に対しても人としての尊厳を付与されている対象として配慮することができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
分娩症例 150 例以上経験した。	5. 150 例以上 4. 100 例以上 3. 50 例以上 2. 30 例以上 1. 30 例未満	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
経腔分娩；立ち会い医として 100 例以上を経験した。	5. 100 例以上 4. 60 例以上 3. 33 例以上 2. 15 例以上 1. 15 例未満	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
帝王切開；執刀医として 30 例以上を経験した*。	5. 30 例以上 4. 15 例以上 3. 10 例以上 2. 3 例以上 1. 3 例未満	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
帝王切開；助手として 20 例以上を経験した*。	5. 20 例以上 4. 12 例以上 3. 6 例以上 2. 3 例以上 1. 3 例未満	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
前置胎盤症例(あるいは常位胎盤早期剥離症例)の帝王切開術執刀医あるいは助手として 5 例以上を経験した(上記*との重複可)。	5. 5 例以上 4. 4 例以上 3. 2 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	達成度 指導者評価	指導医の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
細胞診を実施し、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
コルポスコピーを実施し、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
組織診を実施し、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
画像診断（超音波検査[経腔、経腹]、レントゲン診断[胸部、腹部、骨、IVP]、MRI、CT）を実施し、結果に基づいて診療をすることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮筋腫、腺筋症の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮頸癌/CIN の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮体癌/子宮内膜（異型）増殖症の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮内膜症の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
卵巣の機能性腫大の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

卵巣の良性腫瘍、類腫瘍病変（卵巣チョコレートのう胞）の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
卵巣・卵管の悪性腫瘍の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
外陰疾患の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
緘毛性疾患の病態と管理・治療法を理解し、治療に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
単純子宮全摘術の執刀ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮筋腫核出術の執刀ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
子宮頸部円錐切除術の執刀ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
付属器・卵巣摘出術、卵巣腫瘍・卵巣嚢胞摘出術の執刀ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
悪性腫瘍手術の助手ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
腹腔鏡下手術の執刀あるいは助手ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
適切なレジメンを選択し化学療法を実践できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
放射線腫瘍医と連携し放射線療法に携わることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

<p>子宮内容除去術、あるいは子宮内膜全面搔爬を伴う手術執刀 10 例以上（稽留流産を含む）を経験した。</p>	<p>5. 10 例以上 4. 6 例以上 3. 3 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	
<p>腔式手術執刀 10 例以上（子宮頸部円錐切除術、子宮頸管縫縮術を含む）を経験した。</p>	<p>5. 10 例以上 4. 6 例以上 3. 3 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	
<p>子宮付属器摘出術（または卵巣囊胞摘出術）執刀 10 例以上（開腹、腹腔鏡下を問わない）を経験した*。</p>	<p>5. 10 例以上 4. 6 例以上 3. 3 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	
<p>単純子宮全摘出術執刀 10 例以上（開腹手術 5 例以上を含む）を経験した*。</p>	<p>5. 10 例以上 4. 6 例以上 3. 3 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	
<p>浸潤癌（子宮頸癌、体癌、卵巣癌、外陰癌）手術（助手として）5 例以上を経験した。</p>	<p>5. 5 例以上 4. 3 例以上 3. 2 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	
<p>腹腔鏡下手術（執刀あるいは助手として）15 例以上（上記*との重複可）を経験した。</p>	<p>5. 15 例以上、 4. 10 例以上、 3. 5 例以上、 2. 3 例以上 1. 3 例未満</p>	<p><input type="checkbox"/>自己評価確認 <input type="checkbox"/>自己評価確認不能</p>	

専攻医氏名 _____ 専門研修 _____ 年目

研修実施施設 _____ 研修期間 _____

指導医氏名（自著） _____ 報告表作成日 _____

- 1) 専攻医が自己評価を記入し、その後で指導者が5段階評価を記入して下さい。指導医は「劣る」、「やや劣る」の評価を受けた項目については必ず講評を記載し改善のためのアドバイスを行うこと。
- 2) 専攻医は「劣る」、「やや劣る」の評価が付いた項目は次年度に十分に修練すること。

修得目標	達成度 自己評価	達成度 指導者評価	指導医の講評（他科医師、看護師等の評価も踏まえ具体的に記入）
更年期障害の診断・治療ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
中高年女性に特有な疾患、とくに、骨粗鬆症、メタボリック症候群（高血圧、脂質異常症、肥満）の重要性を閉経との関連で理解する。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
ホルモン補充療法のメリット、デメリットを理解し、中高年女性のヘルスケアに応用できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
骨盤臓器脱(POP)の診断と適切な治療法を理解できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
性器感染症の病態を理解し、診断、治療ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
性感染症(STI)の病態を理解し、診断、治療ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
産婦人科心身症を理解し管理できる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
思春期、性成熟期、更年期・老年期の各時期における女性の生理、心理を理解し、適切な保健指導ができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
性器発生・形態異常を述べることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	

思春期の発来機序およびその異常を述べることができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
月経異常の診断ができ、適切な治療法を述べることができます。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
年齢を考慮した避妊法を指導することができる。	5. 十分に達成した 4. ほぼ達成した 3. 最低限達成した 2. 不十分である 1. 全く達成していない	5. 大いに優れている 4. 優れている 3. 普通 2. やや劣る 1. 劣る	
思春期や更年期以降女性の愁訴（主に腫瘍以外の問題に関して）に対して、診断や治療（HRT 含む）に携わった経験症例 5 例以上（担当医あるいは助手として）を経験した。	5. 5 例以上 4. 3 例以上 3. 2 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	
経口避妊薬や低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬の初回処方時に、有害事象などに関する説明を行った経験症例 5 例以上（担当医あるいは助手として）を経験した。	5. 5 例以上 4. 3 例以上 3. 2 例以上 2. 1 例以上 1. 未経験	<input type="checkbox"/> 自己評価確認 <input type="checkbox"/> 自己評価確認不能	